



昨年は大変お世話になりました。本年もよろしくお祈りします。

皆さん新年あけましておめでとございます。

毎年、こういう書き出しでご挨拶を述べていますが、なかなか本当に「おめでとございます」と言える年が来ないのはいつも残念です。昨年を振り返ってみますと、政治の世界では森友・加計学園の問題に端を発して国会は紛糾。そして衆院選挙と非常に大きな動きがありました。また世界的には北朝鮮のミサイル発射や、年末のトランプ大統領によるイスラエルの首都発言など、不穏な状況が日増しに膨れ上がってきている気がします。特に米・朝間の緊張は既に臨界点あたりまで膨らんで来ているのはご承知の通りです。万一、この二国が戦争状態になった場合、米国は集団的自衛権を盾に、日本に対して軍事協力を要請してくるのは目に見えていますし、たとえそれが無くても北朝鮮は必ず米軍基地がある日本に対して攻撃してくると思います。この場合はICBM(大陸間弾道弾)を使用しなくても従来のミサイルで十分ですし、弾頭に核を使用する必要もありません。なぜならば、日本国内の原発をミサイル攻撃すれば日本に壊滅的なダメージを与えることができるからです。現に北朝鮮は日本に対しては原発を標的にすると公言しています。つまり、日本の原発は地震や津波、火山などの自然災害によるリスクの上に、他国からの格好の攻撃目標になるリスクも背負っているわけです。政府は安全保障のためと称して莫大な防衛費をさらに上乗せする計画のようですが、その一方で原発に関しての先ほどのリスクは一顧だにせず、さらに稼働させようとしています。

さて、北朝鮮は実際に戦争になれば必ず敗けるのが分かっています、なぜ米国や日本に対して強気の攻撃的なメッセージを発するのでしょうか？北朝鮮はそういう国だからと言ってしまうまでもありますが、逆に北朝鮮側からの視点で見るとあることに気づきます。それは北朝鮮が一番恐れているのは米国でも日本でもなく、隣の韓国だということです。北朝鮮と韓国は現在は休戦中という状態です。つまり、未だに朝鮮戦争は継続中ということ、北朝鮮から見ればいつ韓国が三八度線を越えて侵攻してくるかかわらないと考えているのではないのでしょうか。我々日本から見れば韓国が先手を打って北へ侵攻するというのはありそうもないように思えますが、実際の国際社会では何が起きるかわかりません。そして、もしそうなった場合、北朝鮮としては韓国だけが相手

なら、中国やロシアの助力も当てにしてなんとか現在の体制を維持できる可能性も残されていますが、これに米国と日本が乗ってきた場合は体制の崩壊は確実です。つまり、北朝鮮のあの強気な態度の本音は「韓国と戦争になっても米国と日本は手を出さないでください」そして、「もし韓国との戦争で米国と日本が参加するならば、もはやこれまでということ、一矢報いますよ」というメッセージではないのでしょうか。実際に米・朝が戦争になった場合は真つ先に韓国と日本にある米軍基地が攻撃の目標になります。これは当たり前ですが、言い換えれば日本は米軍基地があるために攻撃の標的にされるといいうことで、政府は日本の安全保障のために米軍基地が必要だということですが、これです。政府は日本の安全保障のために米軍基地が必要だということですが、これです。政府は日本の安全保障のために米軍基地が必要だということですが、これです。政府は日本の安全保障のために米軍基地が必要だということですが、これです。

繰り返しになりますが、わが国は一触即発の危険な状況の中で、国家の存亡にかかわる格好の攻撃目標を無防備にさらけ出し、戦術的に見て真つ先に攻撃を受ける軍事基地を複数抱えていながら、これらの危険には全く無頓着です。普通に考えれば緊急に対策すべきことを敢えて話題に乗せないのは、なにか報道に対しての圧力があるのでしょうか。マスコミ、特にテレビのニュース番組は現在、かなり思想の誘導を行っているのではないのでしょうか。現に私の周りにも北朝鮮に対しての戦争待望論や中国、韓国に対して軍事的に優位に立つべしとする人たちがちらほら現れるようになりました。こういう人達は本当に戦争が起きた場合に韓国はもちろん、日本も大変な被害と混乱に巻き込まれるというところまで頭が回らないのです。これはマスコミの報道がこの点をしっかりと伝えていないからですが、こうした情報操作にうかうかと乗るのは非常に危険だと思います。国会が自民党一強の現在、今年には憲法改正(改憲)の論議が持ち上がるかもしれません。もし改憲の発議が決まれば最終的には国民投票ですが、この時に向けてマスコミの世論誘導が行われるのは必至です。今、私たちに必要なのは、物事を冷静に見る目と真実を分析して先を見通す知恵です。全く正月にふさわしくない内容のご挨拶になってしまいました。元号が変わる今年、何が起きても慌てないよう心準備をしておくと共に、政府をしっかり監視するのが最も大事な年になると思います。

業者婦人の地位向上を！

12月10日に浜松民商婦人部第41回定期総会が48名の参加で開かれました。

総会では、業者婦人の情勢、小集会の開催、業者婦人決起集会に向けての署名・拡大の取り組み、母親大会・県婦協学習会・業者婦人交流会、平和・所得税法第56条問題等、1年の活動のまとめを杉本部長はじめ各支部の代表者が報告しました。

財政・これからの方針案、役員選出等すべて、満場一致で採択されました。杉本部長があいさつされ、新しい年度にむけてスタートを切りました。

また、恒例となっているフルートとキーボードの素晴らしい演奏に酔いしれ、楽しいひと時を過ごしました。

総会はみなさんの協力で、成功に終わることができました。今後も婦人部の活動にご協力をお願い致します。

来年はあなたも一緒に参加しましょう！



記帳は大丈夫？

全業者に記帳・帳簿等の保管義務が課せられています。浜松民商ではパソコン会計も推進しており、会員限定で白色専用ソフトを無料で配布しています。初心者でも使いやすいと好評です。興味がある人は役員・事務局までご相談ください。

白色ソフト(通称：岡部ソフト)を使っている方へ

最新のソフトは青色決算書へ転記にも対応しています。新しいソフトへの切替えは事務局までご相談ください。(マクロ使用) 以前のものでも使用可能です。

商工新聞のお知らせ

1月1日号(新年特別号)と8日号は合併号となり、1月15日号から通常に戻ります。



商工新聞には、他の新聞にはないマイナンバー対策、税務署交渉、確定申告対策等が載っています。また、浜松民商の記事も年数回掲載されています。

「新聞は読まない」という方はまずは、興味のある見出しや浜松民商の記事を探してみませんか？

年末年始にむけて

資金繰りや生活等困っていることはありませんか。何かあれば役員や事務局、仲間に相談をして下さい。

また、仲間に声をかけして、皆で元気に年を越しましょう。

督促・滞納を無視しないで

国税や市民税、国保料の滞納に対する徴税体制が厳しく、財産や売掛金の差し押さえが多数報告されています。滞納してしまった場合、まずは必ず納付相談をしてください。督促に対し、何もしないという事の無いようにしてください。

今後の予定

- | | | |
|-----|-------|----------------|
| 1 / | 9(月) | 本部新年会 |
| | 13(土) | 無料法律相談日(要予約) |
| | 22(月) | 全国中小業者決起大会 |
| | 29(月) | 本部理事会 |
| 2 / | 2(木) | 対県交渉・中小業者集会 |
| | 4(土) | 無料法律相談日(要予約) |
| 3 / | 1(月) | 3. 1ビキニデー |
| | 13(月) | 重税反対全国統一行動浜松集会 |

